

調布市長 長友貴樹様

私立幼稚園に対する公費助成の増額及び育児環境の充実を求める要望書

(次世代を担う調布の子どもたちのために)

令和3年11月15日

調布市私立幼稚園 PTA 連合

令和3年11月15日

調布市長 長友貴樹様

調布市私立幼稚園 PTA 連合会

令和3年度 役員・委員一同

私立幼稚園に対する公費助成の増額及び育児環境の充実を求める要望書

(次世代を担う調布の子どもたちのために)

調布市におかれましては、日頃私立幼稚園に通う子どもやその保護者に対し、格別のご配慮をいただき感謝申し上げます。

さて、私たち調布市私立幼稚園 PTA 連合会(以下本 PTA 連合会)は、「会員の協力によって幼稚園教育の理解を深め、園児の福祉の増進を図ると共に理想的な幼稚園教育を実現すること」を目的に活動しております。

本 PTA 連合会には、各幼稚園の代表者を通じて、育児環境の充実、子どもを育てるための経済的な支援に関して、様々な意見、要望が寄せられております。本 PTA 連合会といたしましても、そのような意見、要望をとりまとめ、充実した幼児教育と育児環境を実現するため、努力しております。

そこで、今年度も本 PTA 連合会として要望書を作成いたしましたので、提出させていただきます。是非ともこれらの要望をご理解いただき、更なる育児環境の充実に向けて、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

要望の概要・詳細

1. 幼稚園補助金の更なる充実

① 入園料補助の増額

現在調布市では、調布市私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業費補助金の入園料補助として¥30,000を支給していただいておりますが、市内私立幼稚園13園の3歳児(年少)入園料の平均は¥108,000(最低:¥80,000 最高:¥300,000)と高額であり、依然として各家庭の経済的負担が大きい状況です。尚近隣自治体の入園料補助額は令和3年度8月現在で、三鷹市:¥38,000、武蔵野市:¥50,000、世田谷区:¥90,000となっております。調布市では平成29年度に当時の¥10,000から現在の¥30,000と増額いただいておりますが、今後も更なる増額を要望いたします。

② 預かり保育料の補助・増額

現在市内私立幼稚園13園の預かり保育の実施状況や料金形態は様々ですが、最も利用頻度が高い一日保育後の預かり保育の平均利用料(時間制の園は3時間分に換算)は、¥700(最低:¥500 最高:¥1,200)となっております。

令和元年10月より開始された幼児教育・保育の無償化により、保育の必要性「あり」と認定された2号認定者は、利用日数に日額単価(¥450)を乗じて計算した支給限度額(上限¥11,300。市民税非課税世帯は¥16,300)と実際に支払った利用実績額を月毎に比較して、少ない方の額の補助をしていただいておりますが、前述の市内私立幼稚園の預かり保育の利用料を踏まえると、その内容は決して十分とは言えません。そのため、日額単価(¥450)を撤廃し、現在の支給限度額を上限とした、実費分の補助を要望いたします。

また近年では保育園のみならず幼稚園でも定期的に働く保護者が増えてきている一方で、働きたくても家庭のご事情等で長時間の就労がままならない保護者も多く存在します。そのような保護者は、幼児教育・保育無償化の制度上、実際には児童に保育の必要性があるにも関わらず、必要性がないものとされ、補助対象から外れてしまうため、預かり保育料の経済的負担が大きくなっている現状です。このような制度の狭間で苦しんでいる保護者についても、補助対象としていただくことを要望いたします。

調布市における保育需要は年々高まっていますが、保育園の在籍児童数は増加傾向で推移している一方、幼稚園の在籍児童数は減少傾向にあります。その大きな要因として、子育て世代の女性の就業率上昇が挙げられます。¹各幼稚園では預かり保育の拡充をする等、様々な取組を実施しておりますが、調布市としても更なるご支援をいただきますよう、ご協力お願いいたします。

¹ 資料:「第2期調布っ子すこやかプラン 調布市子ども・子育て支援事業計画(令和2年度～令和6年度)」より

2. 子どもの医療費助成制度の更なる充実

① 子どもの医療費無償期間の拡充

義務教育就学児医療費助成制度において、義務教育就学児(小学1年生～中学3年生)の医療費の自己負担分のうち、通院1回につき¥200を除いた額を、入院・調剤については全額を助成いただいております。(市民税非課税世帯は無償)令和元年10月には小学6年生までの児童にかかる保護者の所得制限を撤廃していただきましたが、子どもの健やかな成長と、子育て世帯の経済的負担軽減のため、都内23区をはじめとする近隣自治体同様、全世帯において義務教育終了までの医療費の無償化を要望いたします。

② インフルエンザ予防接種の公費助成

昨年度は新型コロナウイルスの感染対策がインフルエンザの予防策となり、感染者が大幅に減少しましたが、今後のインフルエンザの予防対策をおろそかにすることはできません。子どものインフルエンザ予防接種は原則13歳未満が計2回、料金は医療期間によって異なりますが1回につき¥3,000～¥5,000で、子育て世帯にとって大きな負担となっています。インフルエンザの感染リスクを軽減し、感染してしまった場合の重症化を防ぐためにも、接種を希望する家庭には、高齢者(65歳以上)のインフルエンザ予防接種と同等の助成を要望いたします。

③ おたふくかぜ予防接種(2回目)の公費助成

現在調布市では、おたふくかぜ予防接種は平成30年10月より法定外予防接種として、1～2歳未満の子どもの自己負担額が3,000円となっております。しかしながら集団生活に入る前の5～7歳未満の子どもの2回目の接種をすることが推奨されており、料金は医療期間によって異なるものの1回につき¥3,000～¥8,000と高額です。そのため、2回目の接種につきましても、1回目同様の助成を要望いたします。

3. 育児環境の更なる充実

① 水遊び・ボール遊びができる公園の新設

昨年度に引き続き、今年度も水遊び・ボール遊びができる公園の新設について多くの要望が寄せられました。府中市郷土の森博物館敷地内の水遊びの池や、永福中央公園の噴水等、夏に子どもたちが水遊びを楽しめるような公園、そして周囲環境を気にすることなく子どもたちがボールを使って身体を動かせる公園の新設を希望いたします。

② 公園内設備の拡充・整備

公園内設備について、洋式トイレ、手洗い場、暑さ対策として日除けスペース・ミスト設置の要望が多くございま

した。また公衆トイレは依然として「暗い、汚い、怖い」というイメージがあるため、定期的な清掃及び老朽化が進んでいるものは改修を行うことで、清潔で安全なトイレ環境を希望いたします。

③ 子育て関連施設の拡充

調布市では「調布っ子すこやかプラン」(調布市子ども・子育て支援事業計画)に基づき、様々な施策が展開されています。中でも地域子育て支援拠点事業(子育てひろば)では、各児童館(11館)や、私立認可保育園2園、子ども家庭支援センターすこやか・プレイセンターちようふで子育て中の親子の交流や仲間づくり、育児相談を実施いただいております。また平成27年には子育て支援施設「こどもとフラット」(プレイセンターちようふ・子育てカフェ「aona」)が開設され、市内の子育て環境は年々改善されております。その一方で、更なる子育て関連施設の増設(乳幼児から中高生までの幅広い年齢層が利用でき、雨の日でも身体を動かせる施設等)や、老朽化した児童館の改修を求める要望も多く寄せられています。今後も親子が安心して遊べる拠点の整備を希望いたします。

4. 防犯・交通安全対策

① パトロールの強化・防犯カメラの設置促進

調布市では下校する児童・生徒の安全を守るため、小中学校や児童館等の施設、通学路を重点とした「子ども・安心パトロール」や、深夜から早朝まで市内全域を巡回する「夜間安全・安心パトロール」を実施いただいております。また犯罪抑止策として駅周辺や小学校の通学路、公園へ防犯カメラの設置を進めていただいております。しかしながら、今尚不安を感じている保護者は多く、今年度についてもパトロールの強化や、防犯カメラの増設を求める声が多数寄せられました。今後も引き続きパトロールの強化及び防犯カメラの設置促進を要望いたします。

② 調布駅周辺の駐輪場増設

調布駅周辺において、多数の駐輪場を設置していただいておりますが、子ども乗せ電動アシスト自転車を止められる駐輪場の整備を求める声が多く寄せられました。子ども乗せ電動アシスト自転車は、一般的な軽快車と比較して重く(軽快車:16kg~20kg 子ども乗せ電動自転車:30~35kg)、車体も大きい上にチャイルドシートが付属しているため、スペースが狭い駐輪場や、二段式ラックの駐輪場での駐輪は大変な苦勞が伴います。そのため、調布駅周辺に子ども乗せ電動アシスト自転車が止めやすい駐輪場の増設を要望いたします。

5. 危険箇所の改善(別紙「環境整備要望書」参照)

狭い歩道や見通しの悪い交差点等、日常生活で危険を感じる箇所について、各幼稚園より要望を回収し、ま

とめました。詳しくは別紙「環境整備要望書」をご確認ください。子どもたちに限らず、一般市民が安全に生活できるよう、早急なご検討及び改善をお願いいたします。

以 上

調布市長 長友貴樹様

私立幼稚園に対する公費助成の増額及び育児環境の充実を
要望いたします。

調布市私立幼稚園 PTA 連合会役員一同

令和3年10月5日

【幼稚園名】

【氏名（役職）】

調布星美幼稚園

会長園 会長 有馬 美穂

調布星美幼稚園

会長園 副会長 内田 泉

調布星美幼稚園

会長園 常任理事 加頭 ゆか

調布星美幼稚園

会長園 常任理事 鈴木 由紀子

駿河台大学第一幼稚園

副会長園 林 恵子

駿河台大学第一幼稚園

副会長園 神谷 梢

調布多摩川幼稚園

常任理事園 宇田川 恵美

調布多摩川幼稚園

常任理事園 早川 園子

晃華学園マリアの園幼稚園

書記園 蒲田 美奈子

晃華学園マリアの園幼稚園

書記園 渡邊 奈奈

桐朋幼稚園

会計園 村田 志織

桐朋幼稚園

会計園 飯反倉 栄子